

ムーディーズがブラジルの格付けを引き下げ

2015年8月12日

＜ブラジル格下げ＞

格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス(以下、ムーディーズ)は8月11日(現地、以下同様)、ブラジルの自国通貨建てと外国通貨建ての長期債務格付けを「Baa2」から「Baa3」に引き下げました。投資適格級としては最低水準となりますが、格付け見通しは「安定的」とされたため、向こう1年程度の間はこの格付けが維持される見通しです。

ムーディーズは声明で、「2015年と2016年を通して経済環境は低調で、政治情勢も比較的不安定な状態が続くとみているが、現時点では、ブラジルの投資適格級の格付けが脅威にさらされるほど債務をめぐ

る状況が著しく悪化するとは予想していない」との見解を示しています。

今年のブラジル経済は1%以上のマイナス成長が見込まれています。歳入は今年に入って急減しており、政府は7月22日に、2015年-2017年の対GDP(国内総生産)比のプライマリー・バランス黒字目標を引き下げ、2015年は1.1%から0.15%へ、2016年は2.0%から0.7%へ、2017年は2.0%から1.3%へ引き下げました。また、インフレ率が目標値を上回っているため、中央銀行は7月29日の金融政策委員会(Copom)で、政策金利である翌日物金利の誘導目標を0.50%ポイント引き上げて14.25%としました。

各格付会社のブラジル長期債務格付け

(2015年8月11日時点)

	自国通貨建て	外国通貨建て	見通し
ムーディーズ	Baa3	Baa3	安定的
S&P	BBB+	BBB-	ネガティブ
フィッチ	BBB	BBB	ネガティブ

(出所)各種データを基に大和投資信託作成

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

<市場の反応>

ムーディーズの格下げは、8月11日の市場引け間際に発表されました。発表前のブラジル市場は、中国が人民元の切り下げに踏み切ったことを受けて、ブラジルにとって最大の貿易相手国である中国からの需要が低迷するとの懸念が強まったことで、レアルは下落していました。しかし発表後は格付け見通しが「安定的」とされたことを受けて通貨、株価ともに反発し、下げ幅を縮小しました。

<今後の見通し>

政府はレビ財務相を中心に財政再建を進めており、歳出凍結や金融機関の利益に対する税率の引き上げなど具体的な財政再建法案を成立させ、一定の成果を挙げています。また、中央銀行はインフレを沈静化させるために高金利政策を採っており、今後しばらく継続するとみられます。

「金融引き締め」と「財政緊縮」は短期的な経済成長を犠牲にしますが、中長期的にブラジルが発展するための基盤作りとして必要な政策であり、投資家の信認を得るための重要な取り組みと思われます。現在はファンダメンタルズ、政局の動向など、ブラジルの不透明要因が払拭されていないため、短期的に市場は大きく変動する可能性があります。中長期的には現状の政策が実を結び、成長軌道に回帰することが期待されます。

なお、ブラジルの格付けに関しては、7月28日にスタンダード・アンド・プアーズ(S&P)が格付け見通しを「安定的」から「ネガティブ」に引き下げています。S&Pの現在の格付けは「BBBマイナス」となっており、S&Pの今後の格付け動向には注目が集まります。

以上

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料(税込)が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 ： 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会